



●事務所(自宅)
〒166-0004 杉並区阿佐谷南3-27-10
TEL. & FAX.3391-7717
●区議会控室
〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-15-1
TEL.3312-2111(内線2307)



ご挨拶

東北地方で起こった巨大地震に際し、お亡くなりになられた方に心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された方には心からのお見舞いを申し上げます。杉並区内でも多くのご不便をお掛けしておりますが、この国難にあたって、皆様のご協力を改めてお願い申し上げます。皆様の不安の解消に全力で対処してまいります。私で出来ることがあれば、何なりとお話下さい。先日、2/12 から一か月かけて、平成23年度予算案を集中的に審議する第1回定例会が開かれ、私も予算特別委員会の中で、3度質問に立ちました。今号の「惑星」は、その時の内容を中心に盛り込んでいます。お手すきの際にご一読頂ければ幸いです。

地震後の杉並区の対応について

地震が起こった平成23年3月11日14時46分、杉並区は議会の休憩中でした。急遽、非常配備態勢を発令。区役所には災害対策本部を、区立小中学校には震災救援所を設置。帰宅困難者に対しては、寝床と備蓄品の提供を行いました。

また、杉並区は福島県南相馬市と災害時相互援助協定を結んでいます。既にご存じの通り、南相馬市は原発から30kmの範囲に位置します。区内では町会・商店会・商工会議所・産業協会を中心に、募金活動を実施するとともに、現地にお住まいの住民に避難して頂くよう、バスと避難所の手配を行いました。その後は、今後の厳しい暮らしを考え、保健士や学校教員の派遣を行っています。引き続き杉並区と連携して、復興作業に協力してまいります。

学校ICT教育推進

学校ICT教育とは、授業中に電子黒板やパワーポイント・動画等を駆使することです。子ども達は遊び感覚で勉強に興味を持ってもらいやすく、また分かりやすい授業になることが大きなメリットです。私が授業参観に参加した際の内容を少し紹介します。一つには算数の授業ですが、電子黒板の中にある2つのお弁当箱のおにぎりを生徒達が動かすことで、足し算の考え方を学びます。社会の授業では、最初に山の等高線を見せ、その後に山の動画を立体的に見せることで、二次元から三次元に、地図のイメージを具現化して教えていました。また、これは聞いた話ですが、体育の授業では自分の動きをビデオで撮り、すぐにチェックすることで、動きの修正を図ることが出来ます。ICT教育導入にあたって、教員の負担が増えるといった課題はありますが、是非子ども達の為にも推進してほしいと提案致しました。

電子地域通貨事業

電子地域通貨事業とは、SuicaやPasmoなどで知られている電子マネーの中に、なみすけ商品券や長寿応援ポイントといった地域通貨を取り入れる事業です。区内での消費を促し、継続的な区内循環を実現させると共に、このカードを通じて、児童の見守りシステムや、診察券等の様々な行政サービスを受けることが出来るようになります。今冬からの導入を目指し、識者・商店を交え、様々な議論を重ねています。しかし、世界初(となる予定ですが)の事業に、前例がないことから、多くの疑問や解決すべき問題が存在します。区民の皆さんはカードを持ってくれるのか、区内経済活性化に繋がるのか(むしろ商店の負担になりはしないか)、今冬で始めるのは時期尚早ではないかetc...新しい取り組みに対して、皆さんの税金が有効に使われるよう、引き続きしっかりと議論を重ねていきたいと思っております。

カラスとゴミ

生ゴミの日の朝は大変です。カラスが残飯を漁り、道を通る方は恐怖感を抱くと思います。区の最新の取り組みとして、折りたたみ式収集ボックスの配布を行っていますが、頑丈かつ道の邪魔にもならない為、区民の皆さんからも好評です。是非、促進を加速してもらいたいと考えています。

脇坂たつやプロフィール

昭和57年 高円寺生まれ、阿佐谷育ち
平成17年 早稲田大学政治経済学部を卒業
平成17年 民間企業に就職し営業に従事
平成22年 TOKYO自民党政経塾に入塾
平成22年 自民党杉並支部の緊急公募に応募
最年少の28才で選出される
現在 文教委員会 委員
災害対策特別委員会 委員
杉並稲門会 会員

